

授 業 科目名	【 G 】 【 H 】	情報通信技術の現在と未来 情報通信技術の現在と未来		区 分 その他参照	開講年次	【 G 】 3 【 H 】 3	単位数	【 G 】 2 【 H 】 2
科目区分	基本科目：【 G・H 】教科及び教科の指導法に関する科目（－・－・－・情報）							
授業形態	対面授業							
担当形態	単 独		【 G 】 教員の免許状取得のための（－・－・－・情報選択）科目 【 H 】 教員の免許状取得のための（－・－・－・情報選択）科目					
施行規則に定める科目区分又は事項等			教科に関する専門的事項：「情報システム(実習を含む)。」					
サブ タイトル	DX時代のICTリテラシー				担当者	加納 久子		
授業概要	【概要】	本科目では、社会や産業における情報通信技術やAIの進展をたどり、主な情報技術とその背景を理解するとともに、来るべき次世代社会を自ら予測し、情報社会を快適に生き抜くために必要な知見の習得を目指す。授業では、基本用語の解説を交えて読み解き、AIの歴史や動向も考察し、理解を深めて行く。						
	【到達目標】	1. 情報通信技術の発展の背景と現在の到達点、およびAIの概要について説明できる。 2. 授業で取り上げる注目すべき情報通信技術とAIについて、それらの社会的価値や現状を説明できる。 3. 企業活動や社会生活における情報通信技術の活用事例について説明できる。 4. 情報通信技術およびAIの進化や産業にもたらす変化などの将来像について独自に考察できる。						
履修条件	「コンピュータ各論」の単位を修得していることが望ましい。情報と法コースの学生については、2年次学生を受け入れる。							
アクティブ ラーニングの 方法	【－】	事前学習型	【－】	反転授業	【－】	調査学習	【－】	フィールドワーク
	【－】	双方向アンケート	【○】	グループワーク	【－】	対話・議論型授業	【－】	ロールプレイ
	【○】	プレゼンテーション	【－】	模擬授業	【○】	PBL	【－】	その他
ディプロマ・ ポリシーとの 関連性	DP(ディプロマ・ポリシー)①		－（当てはまらない）					
	DP(ディプロマ・ポリシー)②		○（やや当てはまる）					
	DP(ディプロマ・ポリシー)③		◎（よく当てはまる）					
	DP(ディプロマ・ポリシー)④		－（当てはまらない）					
他科目との 関連性	特になし。							
教科書	適宜、資料を配信する。							
参考書	『よくわかるDX時代のICTリテラシー：知っておきたいICTの基礎知識』富士通ラーニングメディア著、2023、FOM出版、ISBN 978-4-86775-064-3 その他、必要に応じ、授業の中で紹介します。							
評価方法	発表や課題(90%)、授業への参加態度(10%)より、総合的に判断します。							
フィードバック 方法	Google Classroomを使用し、課題のフィードバックを行う。							
評価基準	上記評価方法に従い、参加態度が良好で授業内容について到達目標に達することができた人にはその程度に応じてSまたはA、一部不十分な参加態度や到達度がある人については、その程度に応じてBまたはCとします。それらが著しく低い場合には、その程度に応じてDまたはEとします。評価不能の場合はFとします。							

授 業 科目名	【 G 】	情報通信技術の現在と未来	区 分	開講年次	【 G 】 3	単位数	【 G 】 2
	【 H 】	情報通信技術の現在と未来	その他参照		【 H 】 3		【 H 】 2
授業回数	授業内容						
1	ガイダンス・イントロダクション、ICTとは						
	予習： 授業資料を読み、不明点や疑問点について調べる。(60分程度)		復習： 授業の内容を振り返り、学修した知識や機能を復習する。(120分程度)				
2	社会におけるICTの利用						
	予習： 授業資料を読み、不明点や疑問点について調べる。(60分程度)		復習： Google Classroomの課題に取り組む。(120分程度)				
3	ICTを利用したコミュニケーション						
	予習： 授業資料を読み、不明点や疑問点について調べる。(60分程度)		復習： Google Classroomの課題に取り組む。(120分程度)				
4	SNS・Web会議・インスタントメッセージソフト						
	予習： 授業資料を読み、不明点や疑問点について調べる。(60分程度)		復習： Google Classroomの課題に取り組む。(120分程度)				
5	ICT利用者のセキュリティ上の注意点						
	予習： 授業資料を読み、不明点や疑問点について調べる。(60分程度)		復習： Google Classroomの課題に取り組む。(120分程度)				
6	DXの時代へ						
	予習： 授業資料を読み、不明点や疑問点について調べる。(60分程度)		復習： Google Classroomの課題に取り組む。(120分程度)				
7	AIとその歴史						
	予習： 授業資料を読み、不明点や疑問点について調べる。(60分程度)		復習： Google Classroomの課題に取り組む。(120分程度)				
8	AIの導入						
	予習： 授業資料を読み、不明点や疑問点について調べる。(60分程度)		復習： Google Classroomの課題に取り組む。(120分程度)				
9	AIの利活用						
	予習： 授業資料を読み、不明点や疑問点について調べる。(60分程度)		復習： Google Classroomの課題に取り組む。(120分程度)				
10	AIによる問題解決						
	予習： 授業資料を読み、不明点や疑問点について調べる。(60分程度)		復習： Google Classroomの課題に取り組む。(120分程度)				
11	AI技術の応用						
	予習： 授業資料を読み、不明点や疑問点について調べる。(60分程度)		復習： Google Classroomの課題に取り組む。(120分程度)				
12	AIの最新動向						
	予習： 授業資料を読み、不明点や疑問点について調べる。(60分程度)		復習： Google Classroomの課題に取り組む。(120分程度)				
13	発表準備1(プレゼンテーションの適切な準備)						
	予習： 授業資料を読み、不明点や疑問点について調べる。(60分程度)		復習： Google Classroomの課題に取り組む。(120分程度)				
14	発表準備2(スライド作成・編集)						
	予習： 授業資料を読み、不明点や疑問点について調べる。(60分程度)		復習： プレゼンテーションの準備をする。(120分程度)				
15	成果報告発表会						
	予習： 発表練習を行う。(60分程度)		復習： 授業の振り返りを行う。(120分程度)				
その他	・授業中の討議には主体的かつ積極的に参加すること。 ・グループワークがあります。 ・受講者の興味・関心に合わせて授業内容を一部変更する場合があります。 ※G・Hカリ:法【選択】スポ【選択】情【選択必修(E)】						